

**令和3年度第1回**  
**さいたま市福祉のまちづくりモデル地区推進部会**  
**議 事 要 旨**

**【開催要領】**

1. 開催日時：令和3年8月17日（火）～9月7日（火）

※書面による開催

2. 委員：（50音順）

臼井 常雄	障害者（児）の生活と権利を守るさいたま市民の会
納 美恵子	さいたま市老人クラブ連合会
恩田 守雄	公募委員
金森 勇樹	東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社 総務部 企画室
木口 幸夫	公募委員
鈴木 亜妃子	さいたま市聴覚障害者協会
田中 一	NPO法人 埼玉県障害者協議会
中津原 努	NPO法人 都市づくりNPOさいたま
宮澤 厚志	特定非営利活動法人 ライフアシスト Familish
宮澤 三夫	NPO法人 さいたま市視覚障害者福祉協会
山口 明子	一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会

2. 関係団体

さいたま市社会福祉協議会、さいたま市社会福祉事業団、

**【内容】**

議 事

令和3年度モデル地区推進事業について

### 【配付資料】

- さいたま市福祉のまちづくりモデル地区推進部会委員名簿
- 資料1 令和3年度モデル地区推進事業について
- 資料2 ふれあい学習について
- 資料3 まち歩き学習について
- 資料4 まち歩きコース 案
- 資料5 さいたま新都心バリアフリー体験&まち案内
- 資料6 令和3年度モデル地区推進事業の実施方法について
- 追加資料 令和3年度モデル地区推進事業の中止について

### 【要旨】

別添、意見とりまとめ一覧のとおり。

以上

令和3年度第1回さいたま市福祉のまちづくりモデル地区推進部会  
意見等とりまとめ一覧

1. モデル地区推進事業の実施について（資料1～資料6）

項番	委員 (五十音順・敬称略)	資料番号	該当箇所	施策名	意見等	区分	回答(案)
1	中津原 努	全般		協議会委員の役割について	事業の中で、協議会委員の役割が分かりません。参加して何かすることはありますか。	質問	参加していただいた委員には、学習当日の講評をいただくことがございます。また、事業に参加した中で感じたことを部会においてもご意見としていただくことで、次年度に実施する際の参考とさせていただきます。
2	鈴木 亜妃子	資料3		まち歩き学習について	まち歩き学習について、聴覚の障害があっても歩くことはできます。生活を送る上で重要なのはコミュニケーションをとることです。例えば、店や公民館での会話や手続き等について、マスクをしているため、口元が見えず、不便に感じる場合があります。そのため、まち歩き学習の内容がコミュニケーションの困難さを伝えられる学習となるような検討をしてほしいと思います。	意見	「まち歩き学習(学校周辺)」については、疑似体験用具を使用し、当事者の方等とともに歩きます。その中で、自分たちのまちのどのようなところが、バリアとなっているのか等を気づくきっかけとなるように考えております。また、その後の「まち歩き学習(さいたま新都心)」では、整備箇所が異なる2つの箇所を比較し、自分たちのまちがどのようになっほしいか考えるきっかけとなるように考えております。このたび、ご意見をいただきました内容については、コミュニケーションの重要性に加え、コロナ禍での変化により生じた困難を含んでおり、学習の中で是非伝えていただきたいと考えます。この点、事務局としましては「ふれあい学習」において、障害等についての関心を持つことや理解を深めることを考えておりました。いただいたご意見については、次年度以降の事業実施の参考とさせていただきます。
項番	オブザーバー	資料番号	該当箇所	施策名	意見等	区分	回答(案)
3	さいたま市社会福祉協議会	資料6	2	学習ができなくなった場合の調整について	優先順位の記載があるが、プログラム構成(資料1：“ふれる”→“つかむ”→“深める”→“まとめる”)の見直しも必要ではないでしょうか。	意見	ご意見中に記載があるように、当事業はプログラム構成として(資料1：“ふれる”→“つかむ”→“深める”→“まとめる”)としております。この構成については、順番を行うことでの事業実施を想定しており、このプログラム構成に対応する学習が欠けてしまうとモデル地区推進事業の実施と異なってまいります。新型コロナウイルスの影響を受け、今年度は優先順位を検討しましたが、次年度以降は、状況に応じて、実施の際に改めて検討させていただきます。

2. モデル地区推進事業の中止について（追加資料）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し令和3年度の事業を中止とすることについて、追加で意見等を聴取したところ、意見等はございませんでした。